



たらま

平成 29 年

9 月号

平成29年9月1日発行

No.522

発行/多良間村役場・編集/総務財政課広報係 〒906-0692 宮古郡多良間村字仲筋 99-2 ☎0980-79-2011



真夏の 陸上競技大会



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、
39番目の

「日本で最も美しい村」

連合に加盟
しています。

大木区が総合優勝 第50回多良間村陸上競技大会

8月26日(土)、第50回多良間村陸上競技大会が中学校グラウンドで開催された。

真夏の開催のため厳しい暑さの中、各区の代表選手が熱戦を展開した結果、一般男子800mで本村健史(嶺間)、壮年40代100mで安里協作(大道)、壮年40代走高跳で安里協作(大道)、新垣徳夫(宮良)が新記録を樹立した。

小、中、一般の男女、壮年を合わせた総合優勝は、大木区が優勝した。

各種目の優勝者は次の通り



40代100m新記録、安里協作選手(右)



一般男子800m新記録、本村健史選手



40代走高跳新記録、新垣徳夫選手

新記録一覧

種別	種目	氏名	地区	記録	従来の記録
一般男子	800m	本村健史	嶺間	2分12秒2	2分14秒0
壮年40代	100m	安里協作	大道	12秒4	13秒1
壮年40代	走高跳	安里協作	大道	1m50	1m44
//	//	新垣徳夫	宮良	1m45	1m44

年代別リレー

種目	1位	
	記録	区
4×100m	1分00秒3	大木区

個人成績の部

種目	1位		
	記録	氏名	区
100m	13秒3	宮国満広	津川
200m	38秒7	根岡基樹	大木
400m	55秒7	本村健史	嶺間
800m	2分12秒2	本村健史	嶺間
1500m	6分1秒0	伊禮寿憲	土原
5000m	23分56秒7	野原賢一	大木
10km	51分29秒0	野原賢一	大木
4×100mリレー	55秒3	津川区	
4×400mリレー	4分31秒5	津川区	
走高跳	1M50	砂川武康	天川
走幅跳	4M94	島袋雅也	大木
砲丸投	11M30	知念拓海	大道
円盤投	29M53	西筋優貴	大木
やり投	39M04	古謝公洋	津川
100m	17秒2	宮川真理子	大道
200m	34秒9	塚本恭子	宮良
400m	1分18秒3	塚本恭子	宮良
4×100mリレー	1分10秒2	大木区	
走高跳	1M05	石原風花	大道
走幅跳	3M00	宮川真理子	大道
砲丸投	8M29	垣花ゆかり	大木
円盤投	22m72	垣花ゆかり	大木
やり投	20M49	古謝友恵	津川

種目	1位		
	記録	氏名	区
100m	12秒6	湧川農	津川
1500m	5分13秒7	野原康弘	大木
走高跳	1m35	知念優太	大道
走幅跳	5M63	湧川農	津川
砲丸投	8M30	宮國正明	吉川
円盤投	23M82	仲筋広行	津川
100m	12秒4	安里協作	大道
800m	2分52秒0	大浜敏幸	大道
走高跳	1M50	安里協作	大道
走幅跳	3M68	仲間智也	土原
砲丸投	8M87	山城忠俊	吉川
円盤投	23M71	村山春昭	宮良
100m	14秒8	佐和田健	天川
砲丸投	10m11	渡口逸雄	大木
100m	16秒6	桃原光盛	大木
1年100m	16秒2	美里和海	天川
2年100m	14秒5	小椋凜	大木
3年100m	13秒0	西筋亮太	大木
200m	26秒7	西筋亮太	大木
1500m	5分38秒2	美里純也	大道
3000m	12分32秒2	美里純也	大道
4×100mリレー	1分5秒7	嶺間区	
走高跳	1M25	下地恵介	吉川
走幅跳	3M91	比嘉優作	吉川
砲丸投	8M46	垣花築	嶺間

種目	1位		
	記録	氏名	区
1年100m	15秒4	豊見城花	嶺間
2年100m	16秒4	桃原久実	大木
3年100m	16秒9	下地明奈	吉川
200m	32秒8	豊見城花	嶺間
800m	3分20秒8	親里妃呂奈	嶺間
1500m	6分30秒9	親里妃呂奈	嶺間
4×100mリレー	1分05秒2	嶺間区	
走高跳	1M30	桃原久実	大木
走幅跳	3M14	下里麻斗	津川
砲丸投	8M04	砂川璃奈	津川
100m	16秒1	石原優斗	大道
800m	3分06秒4	石原優斗	大道
走高跳	1M05	下地健一郎	大道
走幅跳	3M32	桃原司至	大木
4×100mリレー	1分14秒3	嶺間区	
1000mリレー	3分31秒9	嶺間区	
100m	17秒4	下地愛理	吉川
400m	1分16秒8	本村琴美	嶺間
走幅跳	3M15	本村琴美	嶺間
4×100mリレー	1分17秒3	大道区	
1000mリレー	3分31秒9	嶺間区	

多良間村役場 新職員の紹介

多良間村役場では9月1日付けで
保健師1名を採用しました。



お名前	前泊 勝人 (まえどまり まさと)
所属課	住民福祉課
干支	さる
血液型	O型
出身地	伊良部島(佐良浜)
趣味	音楽鑑賞
特技	看護技術(採血など)
なぜ多良間へ	以前から、離島看護に興味、関心があります。 多良間島の住民が抱えている健康課題を一緒に改善できる環境を創っていきたいです。
知っている多良間の方言	ふしやめふ
一言	赤ちゃんから高齢者まで、幅広い保健活動が出来るよう、日々努力していきます。

《ウェルカムんちゅカンパニー募集》

1. 概要

ウェルカムんちゅ活動に賛同し、自社でもウェルカムんちゅ活動を行っているまたは行える企業を“ウェルカムんちゅカンパニー”として認定する制度。

2. 応募条件

- 外国人観光客を温かく迎え入れることにご賛同いただける企業であること。
- 社員の皆様に“外国人観光客を温かく迎え入れることの大切さ”を周知していただける企業であること。
- ウェルカムんちゅカンパニーの証として送付されるツールを社内掲示板やWEBサイトに設置していただける企業であること。

3. 応募期間 2017年8月1日(火)～2018年3月31日(土)

4. 応募方法 ウェルカムんちゅになるホームページ内(ウェルカムんちゅカンパニー募集) エントリーシートをダウンロードし、FAXまたは、メールにて応募
(http://inbound.ocvb.or.jp/welcome/wp-content/uploads/2017/07/welcome_company.pdf)



《ウェルカムんちゅ体験談募集》

1. 募集概要

4つのテーマ(「カンドウ話」「オモン口話」「トキメキ話」「ビックリ話」)に沿った外国人観光客との体験談を募集。各テーマ毎に最優秀賞4作品、優秀賞16作品、計20作品を選定。全応募作品の中からグランプリを選定いたします。

2. 応募方法

WEBエントリー体験談募集専用ホームページ
(<http://inbound.ocvb.or.jp/welcome/campaign/>)

3. 応募期間 2017年8月1日(火)～2017年9月30日(土)

4. 対象者 沖縄県在住の方

5. 景品
グランプリ「台湾旅行」(1名様)
最優秀賞「県内ホテル宿泊券」(3名様)、優秀賞「県内ホテルランチ券」(16名様)
Wチャンス「Amazon 500円分商品券」(100名様)



10月31日(火)開催 電波の安全性に関する説明会

定員100名・参加費無料

時間 13:30～16:00(受付13:00～)

場所 浦添市社会福祉センター 3階 大研修室
沖縄県浦添市仲間1丁目10番7号

申込方法 申込フォーム <https://omc.co.jp/denpa2017/okinawa/index.html>
TEL 03-5362-0117 FAX 03-5362-0121
電子メールアドレス denpa2017@omc.co.jp

郵送先住所 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34-1

新宿御苑前アネックスビル8階 株式会社オーエムシー 担当:横山/浜野



総務省沖縄総合通信事務所からの
お知らせです。(TEL:098-865-2308)



地域おこし 協力隊

友野の報告

今回は離島観光活性化推進事業の1つ「OKINAWA離島コンテンツフェア2017」のご報告をしたいと思います。

「OKINAWA離島コンテンツフェア」ってどんなイベント??

旅行会社及び観光関連事業者向けに沖縄離島観光の魅力を県外へ効果的に発信!!

セミナー及び商談会を開催し、離島旅行商品の造成と各離島の地域活性化に繋げることを目的としたイベントです。

今年は6月27日に東京、6月29日に大阪、そして9月8日に名古屋と3都市で開催されました。人がたくさん押し寄せてパンフレットを配布するというイベントではなく、じっくりと(約30分)ほどご来場された法人様と各ブースで商談を行います。

また、セミナーと題し、ブースとは別の場所で約15分のプレゼンテーションも行います。多良間からは多良間村観光協会が初出展。富盛会長と私の2名で参加させていただきました。東京と大阪の来場者アンケート結果を一部ご紹介したいと思います。

	来場者数	出展ブース数	商談数	アンケート回収
東京会場	158名	30社	418件	102名
大阪会場	85名	25社	238件	85名

東京会場

八重山諸島 13社
宮古諸島 7社
久米島 4社
本島周辺15離島 8社
合計 32社が出展

大阪会場

八重山諸島 11社
宮古諸島 5社
久米島 2社
本島周辺15離島 6社
合計 25社が出展

多良間村観光協会の商談回数

東京 12社 14名
大阪 6社 15名

OKINAWA 離島コンテンツフェア 2017

【宮古諸島エリア】今回、最も印象に残り、旅行商品化・取材(掲載、放送)したいと思ったコンテンツを紹介していたブースとその理由をお聞かせ下さい。

※例：離島らしい魅力がある、目新しさがある、コンセプトが明確、料金が適正、受入体制充実等

選択枠	東京会場		大阪会場	
(一社)宮古島観光協会	36	35.3%	33	43.4%
多良間村観光協会	77	75.5%	9	11.8%
エメラルドコーストゴルフリンクス	5	4.9%		

選択枠	東京会場		大阪会場	
株式会社ユニマツプレシャスシギラリゾート	12	11.8%	10	13.2%
宮古島東急ホテル&リゾート	23	22.5%	22	28.9%
エコガイドカフェ宮古島	13	12.7%		
JTAドーム宮古島(沖縄県宮古島市役所)	6	5.9%	2	2.6%

多良間村は他の離島に比べ、認知度もまだまだ低く、商談の際にご紹介出来るコンテンツ(ツアーオプションメニューなど)が少ない状況ではありましたが、東京会場アンケート結果を見ると注目度の高さや大阪会場アンケートでの、「目新しさがある。」「闘山羊という新しい素材があった」など、多良間島を知っていただくとても良い機会になりました。

また東京会場で商談させていただいた中で1社は、実際に商品化の企画(旅行会社のHPでも紹介&ツアー企画)が進んでいます。

今後もこういった島外のイベントに参加して、多良間島の素晴らしさや魅力をPRしていきたいと思います。

引き続き、島内観光ガイド募集中です!! 興味のあるかたは、ぜひ友野まで♪



東京会場ブース



大阪セミナー会場



名古屋会場
セミナー風景

自動車の点検・整備の確実な実施について



自動車の使用者は、自動車の不具合による交通事故や公害の防止を図る観点から、自動車の適切な保守管理及び点検・整備(日常点検・定期点検等)を実施することが義務となっています。

内閣府沖縄総合事務局では、自動車の使用者に自動車の点検・整備を確実に実施して頂くため、本年も9月と10月の2ヶ月間を自動車点検整備推進強化月間と定め、関係機関及び団体の協力のもと「自動車点検整備推進運動」を実施します。

「人と車と環境の調和がとれた車社会」を形成するためには、自動車の使用者一人一人が自己の

責任において、日頃から自動車の保守管理を確実に実施することが大切です。

自動車使用者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

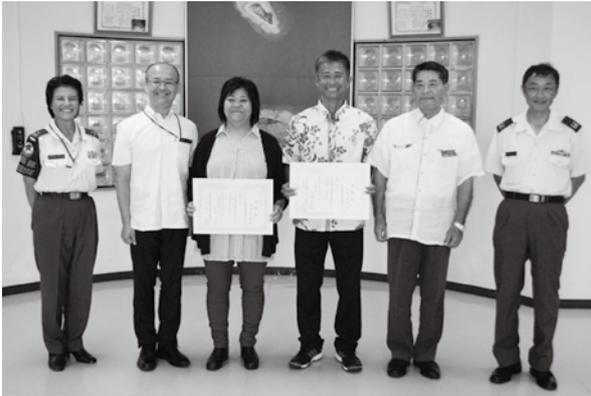
【お問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局運輸都車両安全課

TEL:098-866-1837

FAX:098-860-2369

知念さん、安里さんに委嘱状



笑顔で記念撮影する、安里さん（中央左）と知念さん（中央右）

自衛隊沖縄地方協力本部の岩脇誠副本部長は8月9日（水）、村役場で自衛官募集相談員連名委嘱状交付式を行った。

委嘱状を受け取った知念貴明さんは「元自衛官として、多良間島の若い人が自衛官に興味を持ってもらえるように頑張りたい」と述べた。伊良皆村長は「災害時に自衛隊の皆さんが活躍し、国民を守る、大切な任務だと思う。多良間島の若い皆さんが、災害時の任務を遂行していくよう協力して欲しい」と激励した。

知念貴明さん、安里聡子さんは2年間多良間村の自衛官相談員として活動する。

巡視船みやこ見学会



宮古島海上保安部所属の巡視船みやこの一般公開、見学会が8月10日（木）、前泊港で行われた。

多くの家族連れが参加し、船内を見学し、記念写真を撮っていた。

乗組員は、子ども達の質問には、分かりやすく丁寧に答え、保護者には、海水浴でクラゲに刺されたときの対処法の説明が行われた。



10月1日は浄化槽の日

浄化槽管理者の3大義務！

1. 保守点検

浄化槽の処理機能を維持させるため、年に数回、保守点検を行うことが義務付けられています。保守点検は、専門的な知識や器具が必要なので、県知事の登録を受けた専門業者に委託することが必要です。

2. 清掃

浄化槽内に溜まったスカムや汚泥などを引き出し、処理機能を回復させるため、年1回以上清掃を行うことが義務付けられています。清掃は市町村の許可を受けた浄化槽清掃業者に委託することが必要です。

3. 法定検査

浄化槽の処理機能や設置状況が適正かを確認するために、法定検査を受けることが義務付けられています。検査には浄化槽の使用開始後3～8ヶ月の間に受ける「はじめての検査(第7条検査)」と1年に1回受ける「定期検査(第11条検査)」があります。

法定検査は県知事が指定した指定検査機関の(公社)沖縄県環境整備協会が行います。

浄化槽は生きた微生物の働きで汚れを処理しているので、微生物が働きやすい環境を維持する必要があります。多良間島のきれいな海を守るためにも浄化槽の維持管理をきちんと行いましょう。

問い合わせ先

宮古保健所 生活環境班
〒906-0007 宮古島市平良字東仲宗根 476
TEL: 0980-72-3501 FAX: 0980-72-8446

昭和60年10月1日に浄化槽法が全面施行されたことを記念して10月1日を「浄化槽の日」とし、全国で浄化槽の普及啓発に関する取り組みが実施されています。

ご家庭から出るし尿及び生活雑排水は、終末処理下水道または市町村が設置するし尿処理施設で処理される場合

を除き、各家庭に設置されている浄化槽(農業集落排水施設等の共同処理の場合もあります。)で処理され、公共用水域(河川、湖沼、沿岸海域等)へ放流されま

す。浄化槽で処理している場合、浄化槽管理者に対し次の3つの義務が浄化槽法で定められています。

平成30年度高校育英貸与奨学生予約採用(中学校3年生対象)の募集について

募集内容：平成30年4月に高等学校、専修学校高等課程などに進学を予定している中学校3年生を対象とする奨学生の予約募集

応募資格：①沖縄県内に住所を有する者の子弟 ②中学3年生で平成30年4月に高等学校、専修学校高等課程などに進学を予定している生徒
※①及び②の条件を満たす者

申込方法：出願書類を中学校から受け取り、学校が定める提出期日(概ね9月下旬頃)までに中学校へ提出

問い合わせ：在学している学校の奨学金担当者

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4丁目2番16号
担当 奨学課 玉榮
TEL: 098-942-9213
FAX: 098-942-9220

平成29年度貸与奨学生の追加募集及び平成30年度大学貸与奨学生(予約採用)の募集について

募集内容：平成29年9月15日(金)～平成29年10月16日(月)

対象：

(1) 平成29年度貸与奨学生

沖縄県内に住所を有する者の子弟で、国内の大学、大学院、専修学校(専門課程)、若しくは高等専門学校に在学している者。

学業、人物ともに優秀であるが経済的理由により修学に困難があると認められる者。

その他詳しくは募集要項、ホームページ等でご確認ください。

(2) 平成30年度大学貸与奨学生(予約採用)

沖縄県内に住所を有する者の子弟で、平成30年3月に高等学校等を卒業予定であり、かつ平成30年4月に国内の大学又は短期大学へ進学を希望する者。

学業、人物ともに優秀であるが経済的理由により修学に困難があると認められる者。

問い合わせ先：(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団 奨学課 098-942-9213
<http://oihf.or.jp/>

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4丁目2番16号
担当 奨学課 伊波
TEL: 098-942-9213
FAX: 098-942-9220

村長のたうけーむぬ中む。(ひとりごと)

夏休みが終わり、二学期が始まっている。夏休みには、自然の中でのびのびと過ごし、学校ではできなかった、いろいろな体験もしたことと思う。二学期は、運動会などスポーツの秋であり、読書の秋でもある。

読書から得た知識や情報は、人生を豊かにしてくれる。子どものうちから本を読む習慣を身につけ、生涯続けたい。インターネットの普及で本離れ、活字離れが叫ばれている。本を通じて赤ちゃんと親が心を通わせる「ブックスタート」、それより早い「マタニティー・ブックスタート」は、おなかの赤ちゃんに絵本を読み聞かせる取り組みだ。子どもの読書を習慣づけようと、教育現場の「朝の読書」運動は全国に定着している。読み聞かせを行うのは地元住民のボラ

ンティアだ。子ども達に読書の豊かさ、奥深さ、楽しさに触れる機会を増やし、子どもからお年寄りまで、幅広い世代が本に触れることで地域力が育つ。地域福祉の一環として心の健康、頭の体操に本を活用することで、世代を超えて地域が元気になるれば最高。

読書により、自分とは違った生き方や境遇の人達のことを知ること、心に刺激が与えられる。読書を通していろいろな考え方を知り、また世の中のいろいろな事実・現実を知ることによって、自分のこのころの精神面での変化もでてくる。自分の判断に対する自信もつく。世の中にはいろいろな人がいて、それぞれの人生訓や行動パターンがある。一人の人の意見だけでなく、いろいろな意見を参考にし

ながら、総合的に解決の方向を決めていって行動をしていくことで、成功の確率もたかまるのではないか。

読書はストレス解消にも、非常に効果的であるという。読書のストレス解消効果は音楽・コーヒータイトム・散歩よりも効果的とのこと。そして、短時間の読書でも効果的であり、きわめてすぐれたストレス解消方法であるようだ。通勤・通学時や休みのときに、ゆっくり本を読むのを楽しみにしている人も少なくない。特に、朝の読書は、その日のモチベーションを上げるのに役立つと言われる。人の一生懸命さに触れたり、感動や共感をしたり、新しい知識を得たりして、よし自分も頑張ろうと思えるのだ。

けの体験だけで終わってしまうが、いろいろな本を読むことで、自分以外の様々な人生を味わい、その中で経験する様々な出来事を通して、人間や人生に対する考え方を深めることができる。

子どもの頃、もつと読書しておけばよかったと後悔もする。でも大人になってからでも遅くない。十月二十七日から十一月九日までの二週間は読書週間だ。読書により人生をガンガン前に進めていきたいものだ！



困ったら一人で悩まず行政相談

行政相談週間始まる
(10月16日～22日)

「行政相談制度」は、役所の仕事に関する苦情や要望等をお受けして、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。

総務省では、このことを広く国民の皆様にご利用していただくため、毎年10月に行政相談週間を実施しています。

★ このような場合にご相談を

国の役所の仕事や独立行政法人・特殊法人の仕事のほか、県や市町村が国から委託されたり、国の補助を受けて行っている仕事について、次のようなことはありませんか。

- 説明に納得できない
- どこに相談したらいいのかわからない
- このようにしてほしい
- 処理が遅い ○ 直接は苦情を申し出にくい

★ 相談は、次のような方法で受け付けています。

多良間村では、知念榮子さんが総務大臣から行政相談委員に委嘱され、皆さんの相談に応じています。

★ 巡回行政相談所 日時：平成29年10月17日(火) 13：30～15：30

場所：多良間村コミュニティー施設2階

また、沖縄行政評価事務所でも、次のとおり電話等で相談を常時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

- 行政苦情 110 番 0570-090-110
(098) 867-1100
- ※ 休日、祝日及び平日の 17:15 ～翌 8:30 までは留守番電話で対応
- 相談受付 FAX (098) 866-0158

「結核～知って予防、受診で発見、早めの治療を～」

9月24日(日)～30日(土)は、結核予防週間です。結核は、昔の病気だと思われがちですが、現在でも結核に感染、発症し、集団感染や死亡に至る場合があります。

また、結核は、発病しても気づきにくい感染症です。ひとりひとりが結核を知ることによって、感染拡大を防ぐことが出来ます。

結核予防週間にきっかけに感染予防、早期受診に繋がしましょう。

○ いまの結核

50年前まで、結核の年間死亡者数は、10数万人にも及んでいました。平成27年の日本国内での1年間では、18,280人(1日約50人)の新しい結核患者が発生し、1,955人(1日約5人)が結核で死亡しています。沖縄県内では、年間214人の発生があります。

また、宮古保健所管内では、新しい結核患者のうち、半数以上が80歳以上の高齢者です。高齢者は若い頃に感染し、からだの中で眠っていた結核菌が体力や免疫力が落ちるに従って目を覚まし、発症することがあります。歳を取るほど結核の症状を自覚しにくく発見が遅れることがあります。発見が遅れると、周囲への感染を拡げてしまいます。

○ 風邪とよく似ている結核

結核の初期症状は風邪によく似ています。「せき、たん、発熱、だるさ、体

重減少、胸の痛み」、これらの症状を聞くと風邪かな?と思いがちですが、2週間以上続くようであれば、結核を疑う必要があります。特に、「せき、たん」の症状がある場合、空気感染の恐れがあるため、感染を拡げないように医療機関への早期受診が望まれます。

○ 4つの結核予防

①免疫力を高める(十分な睡眠、バランスのよい食事、規則正しい生活等)。結核に感染しても発症に至る人は10%程度です。睡眠や食事を上手にとって、規則正しい生活を送り、免疫力を下げないようにすることで、結核の発症を抑え込むことが出来ます。②年一回の健康診断受診(胸のレントゲン検査)。年一回のレントゲン検査を受けて、早期発見、早めの受診に繋がることが出来ます。周囲の人に感染を拡げてしまいう前に、気づくことが大事です。また、胸のレントゲン検査は、併せて肺がんの発見にも繋がるため、検査を受けるようにしましょう。③赤ちゃんの予防接種。免疫力の弱い赤ちゃんは結核に感染してしまうと重症になりやすいため、BCG接種を受けるようにしましょう。④発病リスクを高める喫煙を避ける。喫煙者は、結核の感染、発病のリスク、結核による死亡率を高めます。また、受動喫煙も発病のリスクを高めるため、ご自身や周りのためにも禁煙しましょう。

8月

世帯数と人口 (平成29年8月末現在)		
総世帯数	527 (-2)	
総人口	1,177 (-3)	
男	634	女 543
区別	人口	世帯数
土原	57 (-2)	28 (-1)
天津川	94 (2)	41 (1)
川良	100 (0)	50 (0)
宮間	77 (3)	31 (0)
嶺間	143 (-3)	67 (-2)
大木	199 (3)	99 (1)
道木	288 (-8)	120 (-2)
大吉	215 (2)	88 (1)
水納	4 (0)	3 (0)
出生	0	死亡 2
転入	6	転出 7

おくやみ

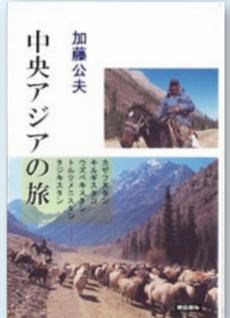
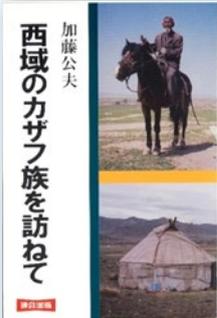
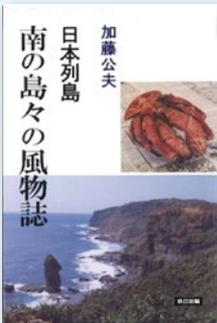
字塩川108番地の2 上地 トシ子 (89歳) 平成29年8月10日
 字塩川278番地の2 下地 朝敏 (88歳) 平成29年8月27日

緊急ダイヤル

火災・救急 ワンクッションコール	119番
警察官派出所 (79-2010)	110番
急病人 多良間診療所	79-2101
歯科診療所医師	79-2162
停電 沖縄電力多良間営業所	79-2147
断水 役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病 役場産業経済課	79-2503
ガス専用JA多良間	090-6859-2355

救急に関すること
(8月)

- ◆時間外救急受付 7件
 - ◆救急車出動 2件
 - ◆ヘリ搬送 2件
- 火災・救急ワンクッションコール：
119
- ※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう



加藤さん、平成21年2月に多良間島を来訪、滞在中多良間島の文化財、ヤシガニ、黒あずきについて調査し、南西諸島の自然風物を記録した「日本列島の島々の風物誌」を執筆しました。今回著書の中から「日本列島の島々の風物誌」の他に「北海道砂金掘り」「西域のカザフ族を訪ねて」「中央アジアの旅」を寄贈されました。

以下の施設で読むことができますので、興味のある方は是非、ご一読下さい。

- 村立図書館
- コミュニティー施設
- 夢パティオたらま
- 多良間中学校

本の寄贈がありました。

編集後記



※今年のたらま島一周マラソン大会は11月11日(土)に開催されます。毎年、島内外から多くの人が参加しており、島を一周するAコースは24.3km、他にBコース10km、Cコース3km、Dコース5kmとなっております。

第1回大会は村政施行85周年を記念して、平成10年12月20日に開催され、申込者は全コース合わせて231名、Aコースの優勝者は男子が垣花健三さん、女子が砂川直子さん、二人とも多良間村出身でした。

それから回を重ね、今年は節目の第20回大会です。

参加者の楽しみは、多良間の風をあびて走った後の山羊そばや牛そば、ぜんざい。そして、飲んで、踊って、楽しいふれあいパーティーでの交流ですね。

今年の申込期間は、10月6日(金)まで。

お申し込み・お問合せは、多良間村役場観光振興課…
 ☎ 0980-792260 まで。

なかまさとや 仲間智也